

3月定例会

提出議案の主な内容

平成18年3月定例会は、2月22日に開会され、市長から議案46件、議員から発議案1件が提出され審議されました。

提案説明



戻し、駅北側に駐輪場を整備します。また、八街バイパス事業も、用地買収と改良工事を引き続き実施し、流末排水の施設整備工事を実施します。道路整備事業として、市道文違1号線、大関本昌寺付近から主要地方道成東・酒々井線までの拡幅及び付け替え工事に着手するとともに市道115号線の改良工事を引き続き実施します。

・健康と思いやりにあふれる街づくり
各種福祉事業や健康づくり事業を実施していますが、特に乳ガン検診は、平成16年度から取り入れたマンモグラフィによる検査に加え、エコーによる検査も導入し、検診事業の充実を図りたいと考えています。また、計画的に整備している児童クラブも、二州小学校内に新たに設置するとともに朝陽地区の児童クラブを増設し、学区内の利便性を図ります。
・豊かな自然と共生する街づくり
公共下水道雨水整備事業の大池第三雨水幹線整備工事を引き続き実施します。また、富山十字路周辺地域の排水対策として計画した富山白松の郷の下流地先の

基づき、福祉・教育・都市基盤・産業育成など、さまざまな施策を展開しました。今後も行財政改革に積極的に取り組みながら八街市の20年後の将来都市像「ひと・まち・みどり」が輝くヒューマンフィールドや「まちま」を目指し、各種施策を実現したいと考えています。

平成18年度重点施策

・便利で快適な街づくり

八街駅北側地区土地区画整理事業を引き続き推進し、駅前広場の早期完成を目指すとともに県地方土地開発公社から駐輪場用地を買

・安全で安心な街づくり

市内の交通安全施設整備や防犯灯の設置を実施するとともにJR八街駅や自由通路等で頻繁に発生している施設の破損や放火等による被害を防ぐため防犯カメラを設置し、事件の抑止に努め快適に利用出来る施設管理を図ります。また、従来は医療従事者にしか操作できなかった自動体外式除細動器(AED)が一般の方々の使用が可能となったことを受け、不特定多数の方々が利用する施設に計画的に導入し、随時講習会等を開催します。



▶富山十字路付近

古場正春議員の辞職勧告決議

賛成多数により可決

古場正春議員の辞職勧告決議（平成18年3月1日）

古場正春議員が本日本会議における不穏当発言並びに過去の発言取り消しの積み重ねは、八街市議会と八街市政に対する信用を大きく失墜させた。

この行為は、市民の代表者たる市議会議員の資格に値しないものであり、市議会の名において、ここに議員の辞職を勧告する。

【提案理由】

古場正春議員が、平成18年3月1日の本会議で、根拠のないうわさ話をもったの発言は、議場を混乱させるのみならず本議会並びに市政運営の信用を失わせしめる行為である。また、近時の平成16年2月27日、平成17年6月17日並びに平成17年12月19日の本会議における発言取り消しがあり、今後、真意ある発言をされるよういさめられた経緯がある。

古場正春議員の不穏当発言に関する記事は、P17からあります。

・心の豊かさを感じる街づくり

調整池の工事を実施します。各種青少年育成事業をはじめ文化活動に対する支援を行います。また、平成17年度から改築工事を始めた八街中央中学校の校舎は、本年9月から新校舎が使用できるよう工事を進めます。

・活気に満ちあふれる街づくり

各種農業関係事業をはじめ中小企業融資対策事業や小規模事業指導事業等、農業・商業・工業等の産業育成に努めます。

・市民とともにつくる街づくり
八街ふれあい夏祭りや産業まつりの開催等、市民とのコミュニケーション事業の支援を行います。